

著名工事 視察の手引

最近調査

大阪市高速地下鐵道工事（清水部長）

①工事箇所は次の三個所、(1)大阪驛前停留場の北半分にして國鐵大阪驛高架橋下に當る個所即ち地下鐵停車場、(2)御堂筋大江橋北詰淀屋橋南詰間、(3)淀屋橋南詰、本町電車通間②工事設計の特長、高速電氣軌道地下線路にして鐵筋混凝土及び鐵骨鐵筋混凝土構造を混用す、隧道天端路下十呎以上の深さ③工事設備、鐵矢板土留として空堀埋戻方法に依る、河底は河川を約半分宛締切施工す④工事現状、第①項1及3は一月中に請負者決定し二月初より工事に着手す、2は三月初め入札の豫定、一月二十九日大阪市高速鐵道の起工式舉行⑤工事設計者、監督主任者、大阪市高速地下鐵道建設部長清水熙氏、花井又郎氏、小川信次氏。工事關係技師河野資基氏、辻井寅之助氏⑥工事請負者、第①項1は清木組、3は大林組、2は未定。⑦竣工豫定、昭和六年中頃⑧視察道順、國鐵大阪驛下車、大阪驛構内北部及び御堂筋電車通を南へ大江橋を經て本町に至る⑨附近名勝、大阪市廳、日本銀行、本願寺北御堂。

最深のケーン工事（工事主任）

①十三大橋工事（大阪市東淀川區十三南ノ町）②工事の特長は低水敷部に六個の潜函基礎を百尺下げ、洪水敷に十二個の橋脚、二個の橋臺の杭打基礎を施す。潜函の深度は日本に於ける最大のものなり③潜函工事用機械は復興局及鐵道省より借入④潜函工事送氣開始は三月十日の豫定、杭打基礎は一月六日より着手、⑤大阪府土木部長手島航氏、工營所長井下技師、潜函工事主任技師正子重三氏、⑥工事請負は大林組、現場主任技師有本猪太郎氏、⑦竣工豫定昭和六年十二月、⑧大阪梅田驛より阪急電車にて十三驛。

水路の淨化設備工事（河川課長）

①土佐掘川可動堰（大阪市土佐堀肥後橋下流）。②都市水路の淨化設備、③昨年竣工したる堂島川可動堰と同型式のテンターゲート其他新設備を有す、④二月初旬現在工事狀況は南岸50尺徑間及び21尺徑間の基礎工並に橋臺基礎工及び河底工中なり。⑤工博岡部三郎氏設計、大阪市役所土木部河川課施行監督、⑥工事請負者大林組、⑦竣工豫定昭和六年三月末。
①道頓堀川可動堰（大阪市道頓堀川大黒橋上流）。②都市水路の淨化設備、③堂島川可動堰と同設備を有す。④南岸橋臺及び橋脚建設及び24尺徑間ティンターゲート据付中、⑤工博岡部三郎氏設計、大阪市

以下工事中の著名なるものを視察せんとする人の手引として本欄を設く、旅行の序に見るも良し、わざわざ視察に行く讀者には工事動報社から御便宜を得らるる様に工事主任者へ御紹介を致しますから申込み下さい。

役所土木部河川課施行監督、⑥工事請負者池田勘藏氏、⑦竣工豫定昭和六年十一月。

淀川新橋（大阪市土木部）

①大阪都市計劃事業路線一等大路第三類第二十四號線（天満蒲生線）
②橋梁型式、三鉄拱橋徑間一〇八米
③能力二五噸のゴライアスクレーンを桁組立に使用
④工事現狀は下部構造及び接付鋼鉄桁徑間は殆んど完成、二月初旬三鉄拱肋架渡中
⑤設計者、大阪市技師堀威夫氏、監督主任鈴木千代藏氏
⑥工事請負者、大林組、汽車製造株式會社
⑦竣工豫定、昭和五年七月中旬
⑧附近名勝、櫻宮公園、造幣局

困難なる盤下工事（黒田課長）

①中央線トンネル盤下工事（鐵道省名古屋鐵道局改良課）②コンクリート道床に檜のブロック枕木を埋込む③運輸中の軌道を支持しつゝ掘穿らする爲めにIビームを數多く軌道に直角に並列。又小佛、深澤等の長大隧道には排煙装置を設備す④殆んど完成に近づき、目下深澤隧道は工事中なれども、之も三月中には竣工の豫定、⑤工事設計、監督主任者、名鐵改良課技師小林常氏、甲府保線事務所長森田翁氏
⑥工事請負者、横溝組、藤原組、⑦竣工豫定昭和五年三月、⑧視察順路、小佛又は深澤、⑨附近名勝、猿橋、大野貯水地、甲府昇仙峠

丹那トンネル工事（川口所長）

①丹那トンネル工事（鐵道省熱海建設事務所）②工事現狀、東口水抜坑10,119呎、底設導坑10,005呎。西口水抜坑11,088呎、底設導坑10,758呎。（昭和五年二月三日現在）

清水トンネル工事（淺間所長）

①清水トンネル工事（鐵道省東京建設事務所及び長岡建設事務所）②昭和4年12月29日貫通目下切擴げ及び疊築工事中。

物見隧道工事（平山所長）

①因美線物見隧道（位置岡山縣音羽郡上加茂町物見及鳥取縣八頭郡那岐町字塚に亘る中國山脈横断）②物見隧道延長3,074M, 76にして内物見側1,223.27。勾配 $\frac{20}{1000}$ 。那岐側延長1,849m49。勾配 $\frac{3}{1000}$ 。地質花崗岩、隧道型式新中間型、掘鑿方法第三導坑、三交代、三爆破、混凝土道床及地質に應じ側壁混凝土上を避穴型に省略。③物見口工事用諸機械設備は變電所、空氣壓搾機インガーソルランD100HP及75HP。鑿岩機サリバンD×61。インガーソルBCRW430,



ライナー 26, 足尾式。混凝土ミキサー、クラッシャー、ケーブル、ホイスト。排水用ポンプ等又那岐口も物見口と同様に、其の外換氣設備及硝出用蓄電機關車、修理工場等あり。④昭和五年二月一日現在物見口導坑進行 1,065m。那岐口 833mにして一日兩口共平均進行 3.5m 位なり。⑤鐵道省岡山建設事務所。物見口工區主任、服部技手。那岐口工區主任、森技手。兩口兼務主任吉原技師。⑥物見口は株式會社橋本店、那岐口は鐵道工業株式會社請負。⑦物見口昭和六年七月、那岐口昭和六年九月竣工豫定。⑧物見口は因美南線美作加茂驛下車自動車にて約一時間半、那岐口は因美北線智頭驛下車自動車にて約三十分。⑨那岐口に那岐山あり。

吳隧道工事（平山所長）

①三吳線隧道（位置廣島縣加茂郡吳町地内）②吳隧道延長 2,503m の内二工區分 1,820m 勾配⁵⁵₁₀₀₀ 地質花崗岩隧道型式新中間型掘鑿方法第三導坑式。

混凝土道床及地質に應じ側壁混凝土を避穴型に省略。③吳隧道工事用諸機械設備は空氣壓搾機インガーソルランド 100HP2 台及 75HP。整岩機サリバーン D×61。インガーソル BCRw430。足尾式。混凝土ミキサー。換氣設備修理工場。其他の設備あり。④昭和四年十二月十二日二工區分導坑掘鑿終了。⑤鐵道省岡山建設事務所。工區主任荒井技手。⑥株式會社松下組請負。⑦昭和五年八月竣工の豫定。⑧吳線吳驛下車電車の便あり。

新議院建築工事（大熊部長）

①新議院建築工事（麹町區永田町）②現代日本の大代表的大建築（本誌大正15年1月號參照）③鐵骨工事、混凝土工事、石材工事等に機械の大設備あり。④鐵骨工事終了。混凝土及石積工事中なりしも、且下内部大理石張付工事並に雜作工事に着手せり。⑤大藏省營繕管財局にて懸賞募集中の設計に依り案を執り同局工務部にて設計並に監督。工事場主任技師小島榮吉氏、現場分擔主任技師栗原忠一氏技師肥塚照次氏。工學士中榮一徹氏。⑥混凝土工事は全部直轄、他は部分的請負、⑦昭和10年、⑧東京驛より自動車往復20分、⑨首相官邸、藏相官邸、文相官邸、參謀本部等あり。

⑩警視廳新廳舍建築工事（東京市麹町區櫻田門外）⑪鐵骨鐵筋混凝土造 6 階建。延 8,700 坪、⑫混凝土工事機械諸設備。其他各種混凝土試驗器を備え合理的に施工しつつあり。⑬鐵骨工事を終り且下2階まで混凝土施工中。⑭大藏省營繕管財局工務部、⑮技師井上一氏、請負は清水組。⑯和昭五月十二月。⑰東京驛より徒步約15分、市營自動車並に電車は櫻

本欄は次の順序に配列記載します。

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現場 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名勝地

田門下車。⑩司法省、海軍省外務省等、尙徒步 5 分にして新議院建築場に至る。

⑪貯金局廳舍新築工事（東京市麻布區飯倉、舊徳川邸跡）⑫鐵骨混凝土造4階建、一部地階共5階、延12,205坪。帳簿保管の爲特殊の間取を爲す。⑬混凝土工事用機械設備あり。⑭混凝土工事を終り且下腰花崗岩石張り内部雜作工事中、全體の約 6 割強竣工、⑮大藏省營繕管財局工務部、⑯技師堀柴郎氏、請負錢高組、⑰昭和五年月十一月、⑱東京市電麻布狸穴下車。

⑲印刷局印刷工場建築工事（東京市外瀧ノ川町西ヶ原）⑳鐵骨混凝土造4階建延 9,043坪。紙幣及有價證券の印刷を一般人に參觀せしむる爲、特に中二階を設く。外に附屬家 120 坪あり。㉑混凝土機械設備、㉒全體の約 6 割強進行、㉓大藏省營繕管財局工務部、㉔技師清水正喜氏、請負安藤組。㉕昭和五年八月。㉖東京市電駒込橋より王子電車にて一里塚下車約一丁。

中央郵便局新築工事（藤本課長）

㉗中央郵便局新築工事（東京驛前）㉘鐵骨鐵筋混凝土造地上 5 階地下 1 階、延坪約 10,000 坪。地下電車を以て東京驛と連絡する設備あり、尙豫算の都合に依りコムベヤーシュートを以て郵便物を區分する設備も施される筈。㉙鐵骨組立用テリック 3 台、混凝土工事にはイナンデーターを使用、その他諸設備㉚大規模なる基礎工事を終り且下鐵骨組立中、二階床面部まで完了引き續き 3,4 階を組立て 5 月までに完了の豫定。混凝土打立の準備もなり 3 月上旬打立開始する筈。㉛遞信省經理局營繕課工事係、㉜遞信省經理局營繕課工事係關口技師。㉝昭和 6 年 12 月 25 日。㉞東京驛下車直ぐ前。東京驛、丸ビル、八重洲ビル等其他大ビルディング。

取引所新築工事（中村技師）

㉟東京株式取引所本館（東京市日木橋區兜町）㉟鐵骨鐵筋コンクリート八階建延坪 7,672 坪外裝花崗石貼り、基礎は根切 17.6 尺のヶ所より米松木口 10 吋長 50 坪のものを打込む、昭和二年末竣工した市場建物 2,704 坪と合すれば實に一萬餘坪の大建築にして世界稀なる最新最善の取引所建物である。㉚川沿ひの敷地なる故相當の難工事であり、工事用諸設備を有す。㉛基礎事中、㉜設計監督、横河工務所、現場主任松本岩吉氏、㉝基礎工事請負者清水氏、上部建物工事請負者竹中組、他は直營。㉞竣工豫定昭和六年二月。㉟隣地に竣工せる取引所市場

第一銀行新築工事（西村課長）

著名工事 視察の手引

①第一銀行新築工事（丸ノ内永樂町二丁目）②鉄骨筋コンクリート五階建、地下二階屋上二階、延坪 5,589坪、耐震耐火構造として最も特色ある設計、特に混泥土は最も正確なる模範的工法に依つてゐる。③イナンデーター。バツチャーブラント2組を最初より使用し、混泥土の合理的工法を確く実行してゐる。④殆んどコンクリート工事を終り、外装花崗石貼工事中。⑤設計第一銀行建築係西村好時氏、顧問工博内藤多伸氏、⑥工事は清水組の實費清算請負にて現場主任桑畠四郎氏。⑦竣工豫定昭和五年九月。

東京市水道擴張工事（小野課長）

①工事箇所名稱（埼玉縣入間郡山口村、山口貯水池工事）②工事設計の特長、土堰堤③工事設備、ディーゼル、ショベル。ドラグライン等六臺、ディーゼル發電設備、バツチャーブラント、砂利採取、篩分、碎石工場等。④工事現場、堰堤取付の兩側山腹に中心壁混泥土工事施行の爲め掘鑿工事施行中（相當の難工事）。⑤工事設計者、監督主任者、東京市水道局擴張課長小野基樹氏、東京市技師菅原正志氏。⑥現場工事主任者、東京市技手松村章氏。⑦竣工豫定、昭和六年度末。⑧視察道順、池袋より武藏野電車にて一時間上山口駅下車徒步約五丁。

建築學會定期總會

二月十七日丸ノ内の生命保険協會講堂にて開催、會長佐野利器博士議長席につき、役員より前年度の事業報告あり、次いで諸種の議案を附議し、役員の半數改選を行ひ、其結果は次の諸氏が當選した。

副會長	北村耕造氏	507票
	内藤多伸氏	次點
	中村傳次氏	同
	大熊喜邦氏	同
常議員	北澤五郎氏。小島榮吉氏。原田廣氏。田邊泰氏。加藤得三郎氏。眞砂治太郎氏。川元良一氏。門政吉氏。高山憲三氏	

本欄は次の順序に配列記載します。
 ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
 ④工事現場 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
 ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名勝地

兩國橋工事（東京市梁課長）

①兩國橋改築工事（東京市隅田川）②橋臺は從來のものを補強擴張して使用す、橋脚は舊井筒に併列して新に二個の井筒工を施す、橋型は近代的突桁附上路鋼桁橋とす。③現在工事準備中（二月初旬調査）。④設計は東京市土木局橋梁課技師瀧達也氏、工事係主任技師小池啓吉氏、現場監督主任技師古川一郎氏。⑤工事請負は間組。⑥竣工豫定昭和六年。⑦市電兩國橋下車。⑧隅田川諸大橋、震災記念堂。

白ヒゲ橋工事（佐野技師）

①白鬚橋改修工事（東京府土木部）②三徑間タイドアーチ。橋長約555呎、橋脚井筒③アリック、ポンプ等特種の設備を有す、動力約150馬力使用。④東側橋脚井筒は河底より約80呎沈下、兩側橋脚井筒は河底より約30呎、沈下。兩者とも尙ほ日下沈下作業中。⑤設計者東京府道路技師尾崎義一氏監督主任者東京府道路技師佐野俊男氏。⑥基礎工事請負者は大林組、鋼桁請負者は神戸川崎造船所。⑦竣工豫定は下部構造昭和5年5月、上部構造昭和6年8月。⑧視察道順は淺草吾妻橋より河蒸汽船にて白ヒゲ橋上陸。⑨附近に百花園其他の隅田名勝地あり。

一月號主要工事

井筒沈下工法に依る地下重油タンク
(眞島博士)
戸田橋の基礎工事設備（高田技師）
兩國橋驛塹工事（山口技師）
遞信省營繕課の近代的二建築（營繕課）
東信電氣會社豊賀發電所（記者）

二月號主要工事

單柱式混泥土スラブ高架橋工事
(野崎技師)
Y字型の三吉橋（成瀬課長）
山形縣の村山橋（都筑幹事）
隅田川可動橋（岡部博士）
清水トンネルの貫通（記者）
白石式混泥土基礎杭（白石技師）
赴戰江水力發電所第一期工事
(久保田部長)